

市役所本庁舎および 市民会館建設工事の今

平成26年の暮れより建設工事が始まった新しい市役所本庁舎および市民会館は、1年3か月が過ぎた現在、建物の骨組みである鉄骨工事が進み、建物全体の様子が確認できるようになりました。



工事現場の様子

工事は今後、建物の柱、壁などの構造体を夏ごろまでに完成させ、その後、内外装工事や市民会館の大ホール舞台設備工事等を進めていき



ホール客席部分の工事状況

今年度は、3か年にわたる建設工事の最終年度です。施設の完成に向け、工事施工者をはじめ、関係者一丸となって、素晴らしい施設となるよう、取り組んでいきます。

市民の皆さんには、施設の完成を期待いただくとともに、より一層のご理解ご協力をお願いいたします。

問 市役所本庁舎等建設推進室
 26-16872 FAX 22-11363

高校生が運営する チャレンジショップがオープン!

番場商店街に、秩父農工科学高校の生徒さんが企画・運営するお店がオープンします。ユニークな発想と情報発信で商店経営にチャレンジしますので、ぜひお越しください。



とき 4月16日(土)午前11時オープン
 ※オープン後の営業日について、詳しくはHP等をご覧ください。

ところ 番場町15-20 (1階)

商品 高校で栽培した野菜や加工品、地域の特産品など

問 商工課 ☎25-5208

秩父農工科学高校 ☎22-3017

(秩父元気プロモーション)

(HP「秩父農工」で検索!)

ご寄附ありがとうございました

次の方から、寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。(平成28年2月)

秩父市の将来を担うこどもたちのために

▶2月20日、坂本章二様から、1,000万円



「豊かなまち 環境文化都市 ちちぶ」の実現に向けて

市長 久喜 邦康



「和を以って
貴しと為す」

平成28年度がはじまり、市民の皆さまも新たな思いで一步一步進まれていることと思います。

秩父市も「豊かなまち 環境文化都市ちちぶ」を将来都市像とする第2次秩父市総合振興計画を策定し、新たな10年がスタートいたしました。

この計画は、今年度から平成37年度までの10年間を計画期間としていて、まちの将来目標や政策の基本方針を定めた市の最上位計画であり、市が策定するさまざまな計画の基本となっております。

内容としては、秩父市は先人から継承された誉れ高い歴史、文化を数多く有しており、その文化を大切にする社会を構築することが必要であることから、「文化」を基軸に「産業経済」「医療・福祉・保健」「子育て・教育」「環境」「社会基盤」の5分野を基本方針に掲げました。初年度となる今年度は、特に人口減少に歯止めをかけ、将来を見据えた基盤づくりと地域創生へのチャレンジを意図しています。

「豊かなまち 環境文化都市ちちぶ」を一步一步着実に進めていくためには、市民の皆さま一人一人のご理解とご協力が必要です。そこで、私自身が赴き、市民の皆さまへ、この総合振興計画の内容を説明する会を実施いたします。町会等の集まりに日程調整の上、お伺いしますので、希望される町会等の皆さま、ぜひ秘書広報課にお問い合わせください。地域の近未来に目を向け、輝く秩父市とともに創ってまいります。

お気軽にお越しください! ふらっと市長室

●4月20日(水)

9:00~10:00 吉田総合支所

11:00~11:30 伝承館1階

●5月18日(水)

9:00~10:00 大滝総合支所

11:00~11:30 伝承館1階

※日程は変更となる場合があります。

問 秘書広報課 ☎22-2505

市ホームページ「市長ブログ~ようこそ! 市長室へ~」日々更新中! ぜひご覧ください。